

안녕하세요 (アンニョンハセヨ)
～日韓エコキャンプでアザメの瀬などを説明～

武雄河川事務所
最近の話題

10月21日(火)～23日(木)の3日間、韓国南西部の全羅北道ガンサルリギ推進団の一行25名が六角川・松浦川流域の住民参加の河川保全活動等事例見学のために訪問されました。

1日目は、武雄河川事務所会議室にて佐賀平野・六角川の特徴(佐賀水ネットの井上さん・武雄河川事務所)などを説明後、白石町にある縫ノ池湧水の復活・保全活動(縫ノ池湧水会)、2～3日目は、唐津市の町切水車再生・環境保全活動(自然と暮らしを考える研究会)、虹の松原再生・保全活動(NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE)、アザメの瀬自然再生事業(NPO法人アザメの会)、唐津青翔高校の環境学習について見学され、各団体と意見交換されました。

韓国では家族の繋がりはとても強いそうですが、地域の繋がりはほとんど無いそうで、**地域連携の取り組み(特に仕組みづくり)について熱心に質問**をされていました。

幸い通訳が2名同行されていたので、十分なコミュニケーションを図ることが出来ました。



縫ノ池湧水会(赤坂さん)の説明



アザメの会(大草さん)の説明



KANNE(藤田さん)の説明



自然と暮らしを考える研究会
(石盛さん)の説明



皆さん本当に熱心でした。



全羅北道ガンサルリギ推進団の皆さん